



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2022年12月2日朝刊西部版

菊川市の上本所新花畑会はこのほど、同市本所の菊川沿いの休耕田にわらで作った来年の干支（えと）のウサギを設置した。6年前から干支の動物を作り始め、今回は全長2・5メートルと最も大きくなった。

菊川の休耕田に“ウサギ”

来年の干支 年賀状の写真に



わらで作ったウサギのモニュメント＝菊川市本所

モニュメントの制作を担当する会員8人が取り組んだ。戸塚武志さん(82)が木と竹で骨組みを作り、7人がわらで仕上げた。週明けの雨でウサギの耳が傾いてしまったため補強したという。土井春雄(掛川支局・伊藤さくら)は「年賀状用に写真を撮りに来てもらえたら」と話した。同会は住民に癒やしを届けようと、休耕田を借りて夏から秋はヒマワリやコスモスを育てている。

①ウサギのモニュメントは何を使って作られていますか。(**わら(骨組みに木と竹)**)

②来年(2023年)の干支は何ですか。また、今年(2022年)の干支は何ですか。

来年(**卯(ウサギ、うさぎ)**) 今年(**寅(トラ、とら)**)

③写真に人物も入れた理由を考えて書きましょう。

**人物を入れることでウサギのモニュメントの大きさがよく分かるから。
どんな人たちがウサギのモニュメントを制作したのか分かるから。 など**

④このウサギのモニュメントはどんな願いで作られたと思いますか。30字以内にまとめて書きましょう(句読点を含みます)。

モニュメントで住民に癒しを感じてもらえたらうれしいな。(27字)

年賀状用に写真を撮りに来てもらえたらうれしいな。(24字) など

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／社会、理科、道徳、特別活動、総合)